

令和元年度 大阪府立岸和田支援学校 第1回学校運営協議会報告

【日時】 令和元年5月15日(水) 13:00～15:00

【場所】 大阪府立岸和田支援学校 多目的室

【委員出席者】 細川 修委員長、東 壽美雄委員、谷 かおり委員、山條 光代委員、上中 直美委員

【学校出席者】 小川 英夫校長、吉田 純子教頭、池田 秀代教頭、今津 篤之事務長、山本 浩之首席、岡本 光悦首席、安原 さをり首席、北野 繁首席、平岡 洋介小学部主事、木村 隆彦中学部主事、井上 鉄也高等部主事

【会議録】

学校長挨拶

学校運営協議会概要説明等及び会長等選出

①学校運営協議会の趣旨と概要及び配付資料説明

②学校運営協議会「会長」及び「会長職務代理者」の選出

会長は細川 修氏、会長職務代理者は山條 光代氏が承認される。

③学校運営協議会委員及び事務局職員自己紹介

学校見学 (高等部⇒中学部⇒体育館⇒自立活動室)

【協議事項】

①校長より学校経営計画について、めざす学校像、中期的目標、本年度の取組内容について説明。

【めざす学校像】

意見特になし

【中期的目標】

「認定特定行為業務従事者」のについて⇒吉田教頭より説明

【本年度の取組内容】

(1 授業力を含む専門性向上の取り組み)

スイッチで動く車椅子とは⇒ジョグタイプ、ビッグスイッチや発泡スチロールの棒など使用、動く、止る自分の意思でできる。中学部には5名程度使っている。「自分で動かしている」こと感じられ表情がよくなる。自己肯定感を高めている。視線入力装置の導入も視野に今年度取り組み始める。

(2 授業及び一人ひとりの児童生徒への支援への充実)

6時間校時の教育課程表とは⇒摂食指導、排泄指導などADLの支援と授業との区別が曖昧なままでありまた小学部の2便が増えたことも踏まえて授業というものをきちんと確保していく考え方。先生方の仕事量は変わらない。

高度医療ケアについて⇒ 夜間バイパップ・呼吸器を宿泊時に使用する時やカニューレ抜去時再挿入など

保健室に看護師・養護教諭

いることに伴い看護師室⇒感染症の子どもの待機場所や女子の検診の着替え、医ケア研修場所など多目的利用は？

に使用していく。  
また看護師と養護教諭が一緒の場所にいることで情報共有がスムーズになる。

(3 センターの機能の充実と安全で安心な学校づくり)

意見特になし

②首席より学校教育自己診断の主旨説明。今後本校の実態に即した質問内容に変更していく。

③保護者からの意見・調査審議はなし

事務連絡、閉会

(・ 委員意見 ⇒ 事務局意見)